

2.自治体消防55周年記念大会

自治体消防55周年記念大会



自治体消防55周年記念大会が、財団法人日本消防協会・全国消防長会主催において、11月20日（木）午前10時より東京ドームで開催されました。

天皇皇后両陛下をお迎えし、小泉純一郎内閣総理大臣、倉田寛之参議院議長、町田顕最高裁判所長官、麻生太郎総務大臣、石井隆一消防庁長官が特別来賓として出席され、また、全国から消防職・団員など3万5千人が参加して行われました。婦人防火クラブからも2,663名のクラブ員の方々が大会に参加されました。



記念大会は第1部と第2部に分かれ、午前10時に牛込少年消防団員2名による舞台左右に設けられた「やぐら」の半鐘を合図に始まりました。

大会のテーマ曲「きみを守るフォーエバー」の演奏に合わせて、コーラス隊の合唱が行われ、分列行進は北海道から順に参加者代表が入場されました。

大会旗掲揚のあと、殉職した消防職・団員に対して参加者全員が黙とうを捧げました。

特別来賓の天皇皇后両陛下・内閣総理大臣のご臨席のあと、国家斉唱、徳田正明日本消防協会会長の式辞が読み上げられました。

天皇陛下は「殉職された消防職・団員に対して哀悼に意を表します。消防活動には困難を伴うことも多くありますが安全に十分配慮し、技術の開発に努め、困難を乗り越えますことを願ってやみません」とお言葉を述べられ、続いて、内閣総理大臣の祝辞が述べられました。

続いて、特別演技に入り、茨城県龍ケ崎市と牛久市の幼年消防クラブ員による鼓笛隊代表によるドリル演奏が行われました。舞台前で繰り広げられる幼年消防クラブ員のかわいらしいドリル演奏に両陛下も盛んに拍手をおくっておられました。





また、埼玉県坂戸市幼年消防クラブ、鶴ヶ島市幼年消防クラブによる大壁画の制作が行われました。坂戸婦人防火クラブ員4人によってスローガンが掲げられ、できあがった壁画に多くの歓声がよせられました。



[\(画像をクリックすると拡大表示されます\)](#)



[\(画像をクリックすると拡大表示されます\)](#)

特別演技の最後に牛込・小石川消防少年団員による「誓いのことば」が読み上げられました。
「安全で安心して生活できる郷土そして日本を築いていくことをここに宣言する」との宣言で終了しました。



■大会フラッシュ





▲ [このページの上に戻る](#)

目次

- [1.自治体消防55周年記念表彰式の実施](#)
- [2.自治体消防55周年記念大会](#)
- [3.平成15年度消防功労者総務大臣表彰](#)
- [4.地方からの便り](#)
- [5.あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)
- [6.日本防火協会からのお知らせ](#)